

ひだまり



上河内中学校
図書館通信
R4. 6. 1



暑い日も増え、夏が近づいていますね。梅雨が始まります。
外に出られない日は、ゆっくりと読書をして心穏やかにすごしたいですね。



進んでいますか？読書の記録



読書の記録を開いていますか？自分で読んだ本を記録に残し、読書活動に役立てていきましょう。

読んだらすぐに記入しよう

- 朝の読書で読んだ本
- 家で読んだ本
- 調べ学習で利用した本など
- 読んだ本は全て
忘れないうちに記入する
習慣を付けよう



読書の記録を活用しよう

- 自分の読書量を確認してみよう
※ 今年の目標⇒1カ月に7冊読む
一万ページ達成に挑戦するなど
目標を達成させよう
- 好きな本の傾向を知ろう
※ どんな分野の本を読んでいるかな？
- 友だちと情報を共有しよう
※ おもしろかった本をすすめ合おう

朝の読書は文章を♪

8：15から8：25まで「朝の読書」を行っています。（朝会のある日は除く）

**朝の読書の時間は絵の多い本ではなく
縦書きの、文章の多い本に挑戦しましょう。**

学校図書館で人気のある、読みやすい本・絵の多い本は
昼休みや休み時間に読みましょう。



上河内中学校図書館にある



..... おすすめの本



「ラベルのない缶詰をめぐる冒険」 アレックス・シアラー 著 竹書房 339p

中身不明の缶詰を集めるのが趣味のファーガル少年。収納しきれない量になり、缶詰を開けることに。すると驚くべきものが中に入っていた。わくわくドキドキ、まるでラッピングされたプレゼントを開けるようなきらきらした眼差しが突如、不気味に一変する。恐ろしい。これは何なのか？ 捜査開始。ハラハラして一気に読んでしまう。大人は、もっと子供の言うことをちゃんと聞くべき。可愛い表紙なのに、ダークなお話。怖い話が好きな人におすすめ。



「リテイク・シックスティーン」 豊島 ミホ 著 幻冬舎 466p

「私、未来から来たの」と、親友の孝子が言う。冗談だと思っていた。話を合わせてみた。でも、もしかしたら本当なのかもしれない？ 未来から来た孝子と沙織の温かい話。中学生・高校生の時は大切に、それがキラキラしていたら、これから生きるための力になる。今この瞬間に何をするかは、今の自分の自由で、決められた「未来」なんてない。こんなふうにすごせたら、学校生活は毎日楽しいと思う。さわやかな気持ちになる青春の話。



「いつでも君のそばにいる」 リト@葉っぱ切り絵 著 講談社 95p

繊細な切り絵が、空の色と葉っぱの模様と、その形と絶妙にマッチしていて素敵。幸せな気持ちになれる切り絵。1枚1枚にストーリーがあり想像するのが楽しい。後書きに、リトさんが葉っぱ切り絵をはじめた理由が書いてある。その部分にもグッとくる。過剰な集中力は才能だと思う。素晴らしい。癒される。それぞれの作品についているタイトルが秀逸でうなずける。何度も見たくなる本。



「大家さんと僕」 矢部 太郎 著 新潮社 128p

87歳の大家さんは上品で優しくとても可愛らしい。大家さんとの“二人暮らし”の日々。挨拶は「ごきげんよう」好きなタイプはマッカーサー元帥で牛丼もハンバーガーも食べたことがない。矢部さんとのジェネレーションギャップも微笑ましい。一緒に旅行するほど仲良くなった大家さんとの“二人暮らし”がずっと続くと思っていたが？ 大家さんとの交流を描いた笑いあり涙あり、奇跡の実話漫画。



予約できます。

